

**Rinnai**

---

# 2016年度期末 決算説明

2017年5月9日

# 2016年度 連結決算要点

1

**売上高:3302.5億円** (前期比: + 3.2%)

過去最高

為替影響あるも好調な海外現地販売とガスター連結化で増収

**営業利益:340.5億円** (前期比:  $\Delta$  1.6% 利益率: 10.3%)

国内における製品ミックス悪化と厨房・空調の減収影響で減益

**経常利益:352.8億円** (前期比:  $\Delta$  1.5% 利益率: 10.7%)

配当・利息の加算と為替差損の減少あるも、営業利益減少に伴い減益

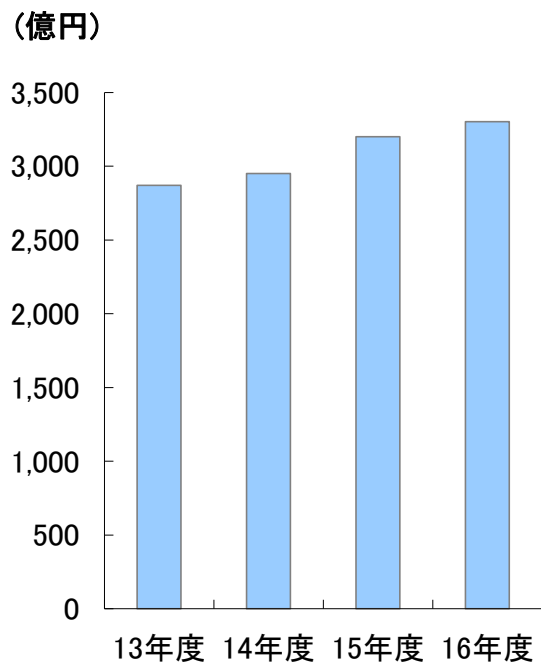
親会社株主に帰属する

**当期純利益:223.2億円** (前期比:  $\Delta$  1.7% 利益率: 6.8%)

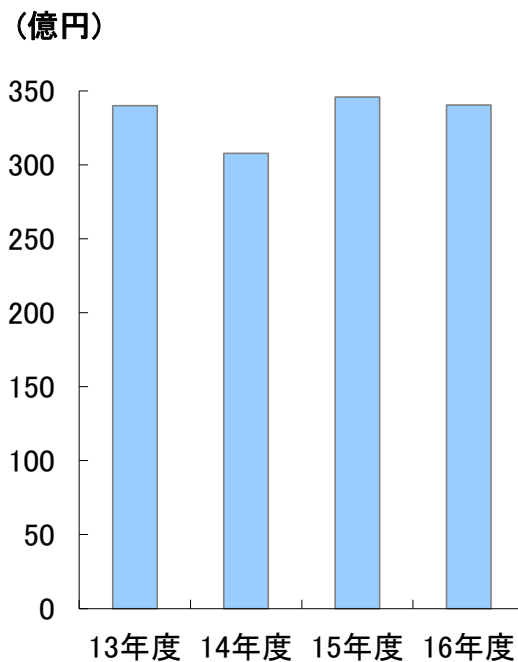
税率低下あるも、非支配株主利益の増加と経常利益減少に伴い減益

- ・中計『進化と継承 2017』中間年度は第3四半期に下方修正
- ・下期は国内給湯分野が好調で修正値を上回り着地

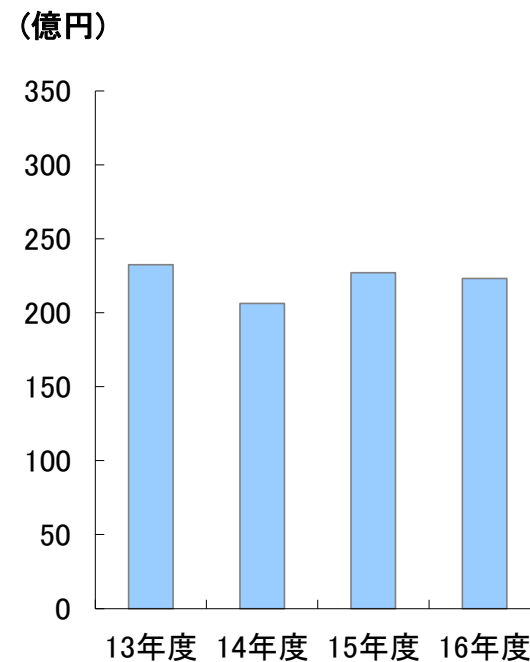
## 売上高



## 営業利益



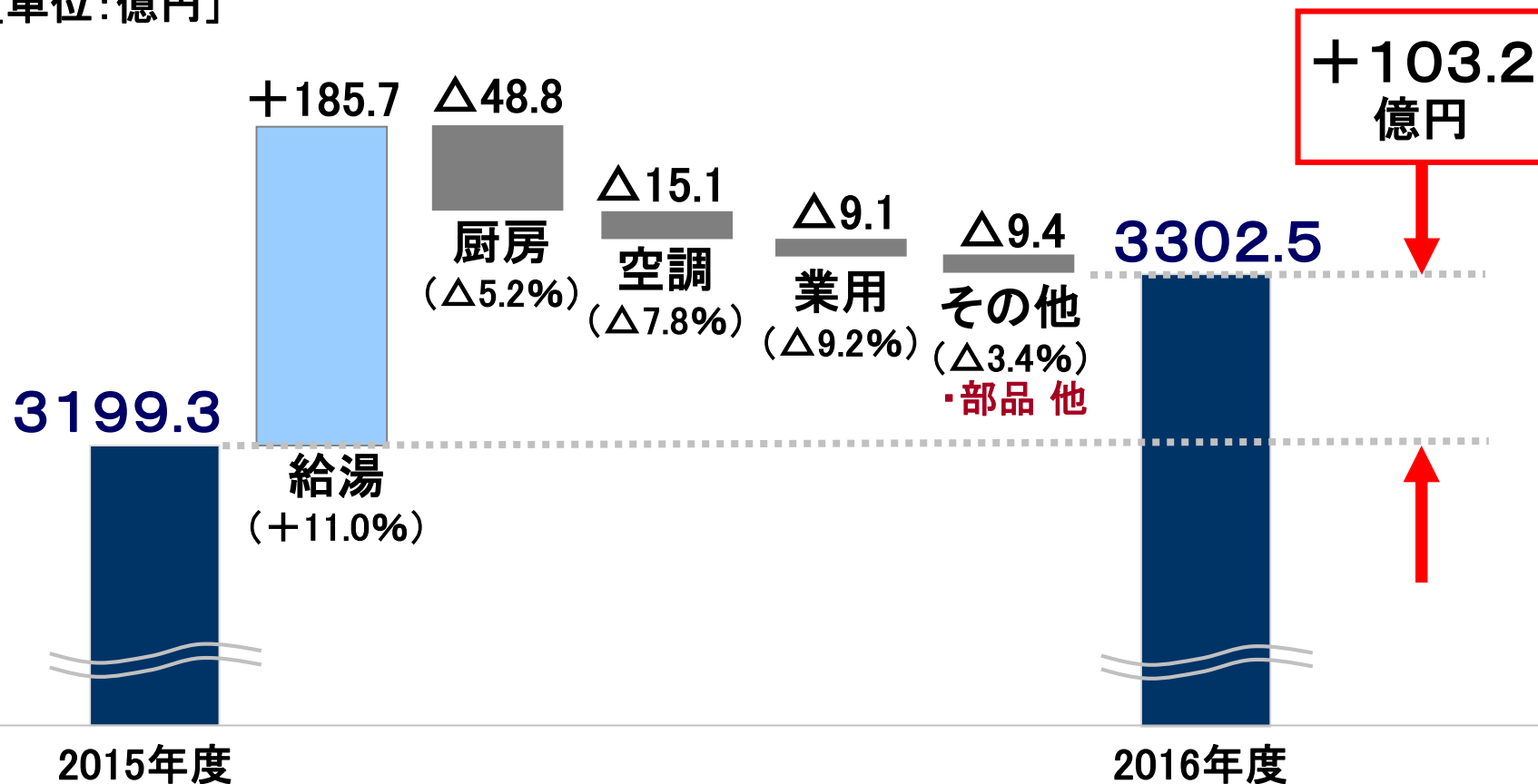
## 親会社株主に帰属する 当期純利益



- ・売上高は7期連続の増加で過去最高を計上
- ・営業利益率は10%を超える高水準を維持

# 2016年度 連結売上分析(商品別)

[単位:億円]



- ・給湯分野は国内外で販売好調持続し、大幅増
- ・厨房分野は国内でコンロ減少、海外好調も為替影響により減収
- ・空調分野は国内で低迷、海外でも為替影響により減収

# 2016年度 連結損益実績内訳

[単位:億円]

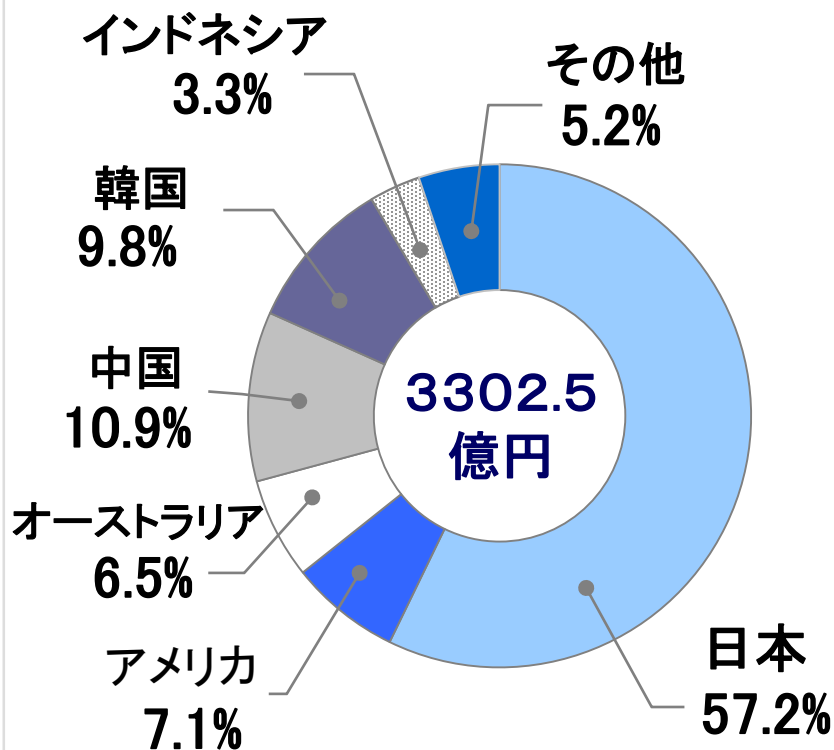
	売上高	前期比 増減率	営業利益	前期比 増減率	営業利益率	前期比 増減率
<b>連結</b>	3302.5	+3.2%	340.5	△1.6%	10.3%	△0.5P



	売上高	前期比 増減率	営業利益	前期比 増減率	営業利益率	前期比 増減率
<b>リンナイ</b>	1988.7	+0.6%	188.1	△6.8%	9.5%	△0.8P
<b>国内関連</b>	1248.0	+25.3%	36.2	+42.1%	2.9%	+0.3P
<b>海外関連</b>	1499.1	△0.0%	124.5	+7.0%	8.3%	+0.5P
<b>合計</b>	4735.9	+5.9%	348.9	+1.5%	7.4%	△0.3P

# 連結売上高 セグメント(地域)別構成比

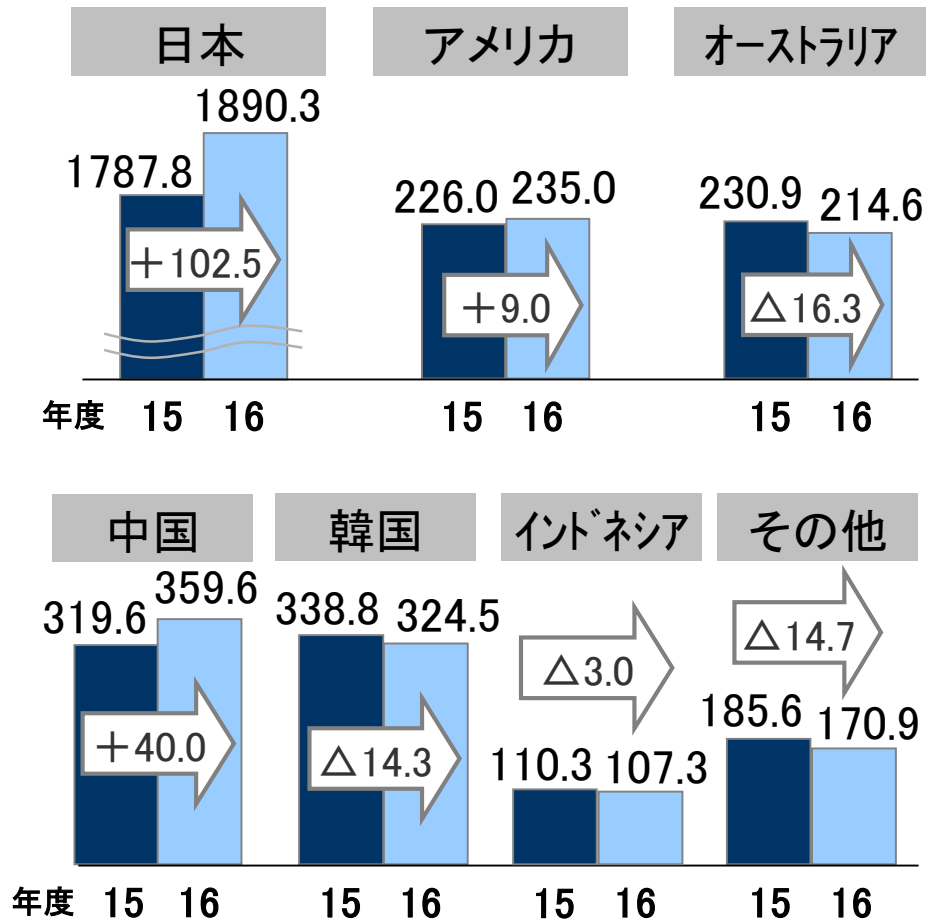
## 2016年度 売上高



※その他:台湾・タイ・ベトナム・ニュージーランド・ブラジル等の現地法人の事業活動を含む

## セグメント(地域)別前年比較

[単位:億円]



# 商品別売上実績（給湯機器）

[単位:億円]	2015年度	2016年度	前期比 増減率
日本	876.0	1025.9	+17.1%
アメリカ	201.1	210.0	+4.4%
オーストラリア	99.4	89.1	△10.4%
中国	272.6	309.1	+13.4%
韓国	155.7	158.9	+2.0%
その他	91.0	88.7	△2.6%
合計	1696.2	1882.0	+11.0%

商品構成比：57.0%



- ・国内は給湯単能機増加でミックス悪化も、ガスター連結で売上増
- ・アメリカは好景気および環境政策、中国では生活水準向上に伴い現地販売好調
- ・オーストラリアではタンクレス給湯器のOEMが減少、貯湯式給湯器は好調

# 商品別売上実績（厨房機器）

[単位:億円]	2015年度	2016年度	前期比 増減率
日本	637.0	616.7	△3.2%
中国	40.6	41.2	+1.6%
韓国	96.5	78.6	△18.5%
インドネシア	101.1	97.5	△3.5%
その他	58.0	50.3	△13.3%
合計	<b>933.4</b>	<b>884.5</b>	<b>△5.2%</b>

商品構成比：26.8%



日本



韓国



インドネシア

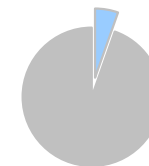
- ・国内は買替用食洗機、レンジフードの販売好調もコンロ減少で売上減
- ・韓国ではコンロの販売が伸び悩み。価格競争激化と為替影響で減収
- ・インドネシアではテーブルコンロ販売が回復。為替影響で売上減少



# 商品別売上実績（空調機器）

[単位:億円]	2015年度	2016年度	前期比 増減率
日本	71.1	61.7	△13.2%
アメリカ	20.8	20.3	△2.4%
オーストラリア	92.8	88.7	△4.3%
韓国	1.7	1.5	△11.1%
その他	7.9	6.9	△12.0%
合計	194.6	179.5	△7.8%

商品構成比：5.4%



日本

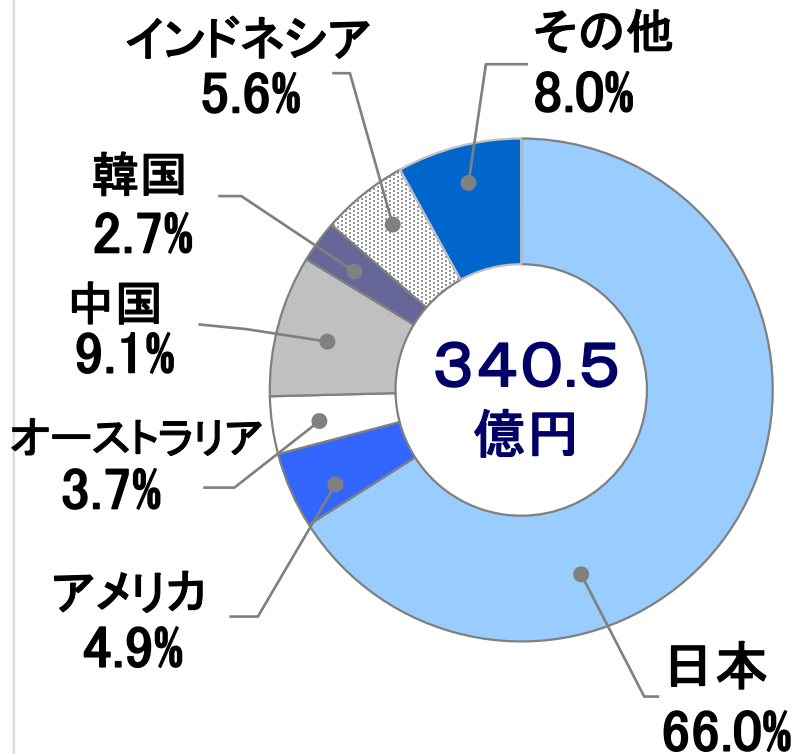


オーストラリア

- ・オーストラリアはダクト式冷暖房システムが好調も暖冬と為替影響あり
- ・日本では主力商品であるファンヒーターの販売台数が減少

# 連結営業利益 セグメント(地域)別構成比

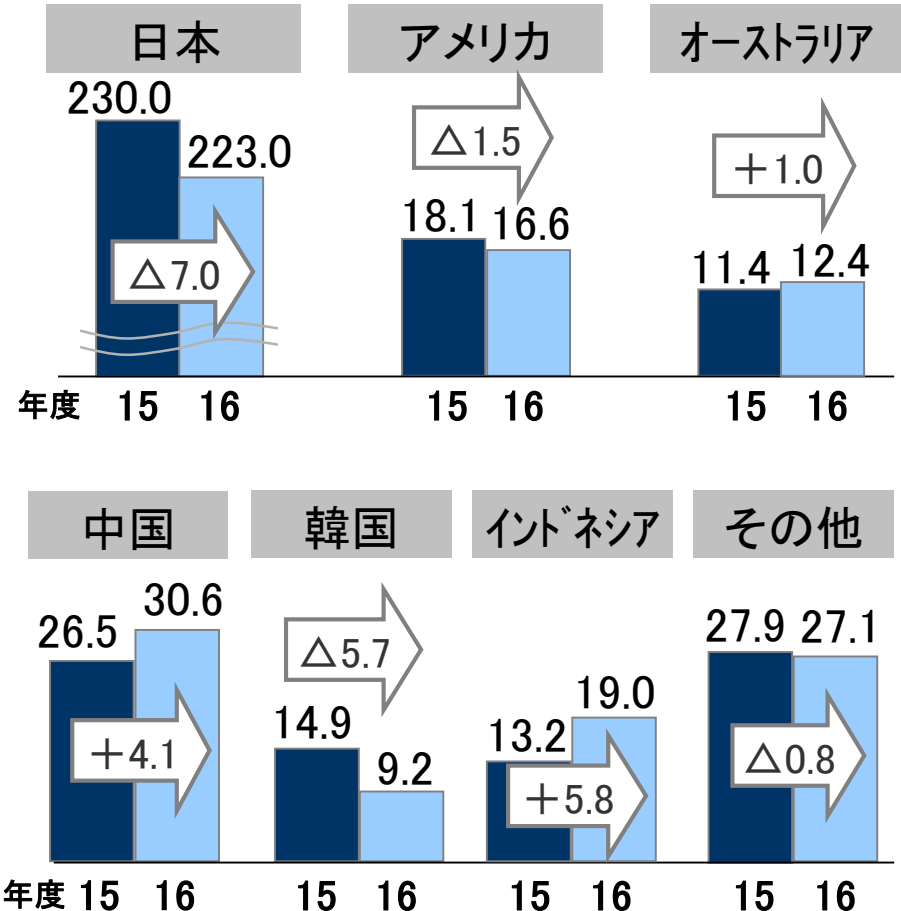
## 2016年度 営業利益



※その他:台湾・タイ・ベトナム・ニュージーランド・ブラジル等の現地法人の事業活動を含む

## セグメント(地域)別前年比較

[単位:億円]



## 電気銅の動向

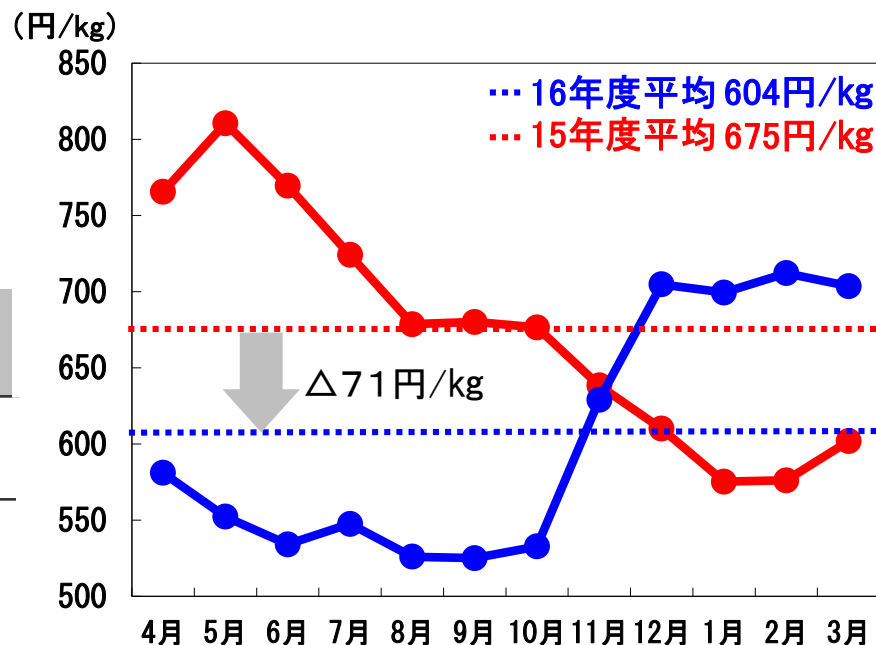
・銅相場は上昇傾向

12月より前年単価を上回り推移

(年初想定:650円/kg)

(円/kg)	15年度 平均	16年度 平均	前期比 増減率
平均単価	675	604	△10.6%

※使用箇所:給湯器(熱交換器等)

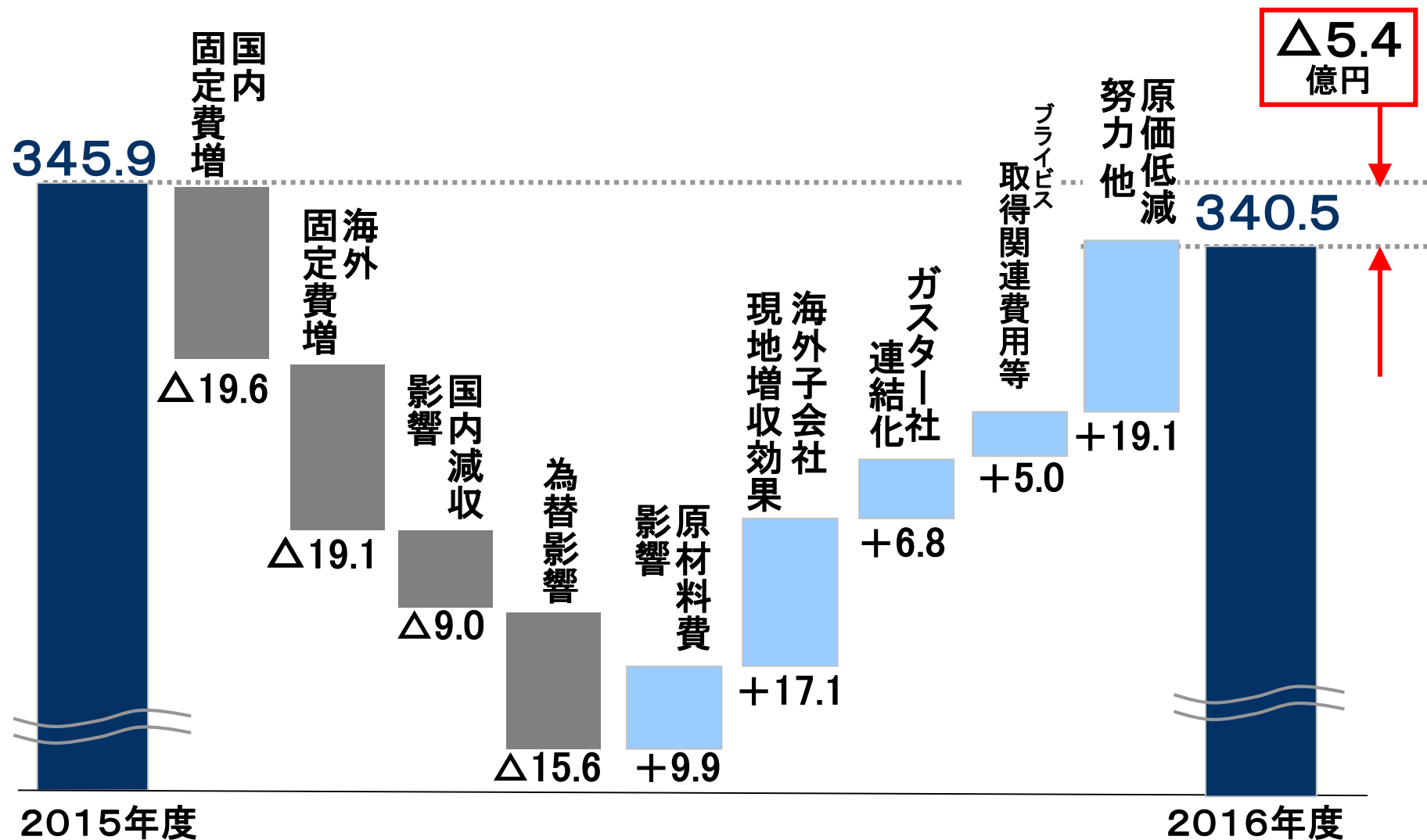


## 鉄鋼の動向

・鉄鋼材料は昨年より低い水準で推移

# 2016年度 連結営業利益分析

[単位:億円]



# 熱と暮らしを創造する Rinnai

本資料に掲載されております業績予想や将来予想は、現時点において入手可能な情報に基づき当社が判断して予想したものであり、実際の業績は今後様々な要因の変化により予想とは異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。